

# 平成 29 年度事業計画書

自 平成 29 年 4 月 1 日  
至 平成 30 年 3 月 31 日

大分県商店街振興組合連合会

## I 基本方針

我が国経済は、緩やかな回復基調にあるといわれているものの、長引く消費低迷により、商店街、小売商業者は、景気回復の実感が全く得られていない状況下にあります。さらに消費税率の引き上げも予想されているなど、今後も厳しい状況が続くものと予想されます。

このため、GDP（国内総生産）の約 6 割を占める個人消費を喚起することにより、地域経済の好循環を確実なものとし、国民一人一人が真に豊かさを実感できるようにすることが求められ、商店街においても、政府による消費拡大策の実施と「地方創生」への一層の支援に期待するところです。

このような中、商店街は、地域経済の持続的発展を図るため、商店街を取り巻く外部環境（観光等）と協力しあい観光客でにぎわう商店街等、元気な商店街をアピールするとともに、激変する商業環境に対応し、魅力ある商店街事業と個店の売り上げ向上に好循環を生み出す必要があります。

商店街の社会貢献や地域密着性の強化、活力向上を図る為に、商店街等振興施策等を活用して、回遊性向上や滞在時間延長につながる社会的課題に対応した施設等の整備、商店街店舗の売り上げ向上につながるイベントやイベント効果を持続させるための商店街の体質強化に資する取組、個店の売り上げ増加のための店づくりなど、県商店街等振興施策を活用して商店街を単なる「買い物の場」というだけでなく「地域コミュニティの場」として存在感を強める活動に取り組んでまいります。

又、来年 4 月、県振連設立 50 周年（昭和 43 年 4 月 22 日設立）・豊の国商人塾 30 周年（昭和 62 年 9 月開始）を迎えるにあたり、記念事業を実施致したいと思います。

大分県をはじめ各市並びに関係機関のご支援をいただき事業に取り組みますので、今後とも会員皆様のご支援ご協力を切にお願いする次第です。